



志

学校だより

R4.11.9

四日市市立内部中学校 第 29 号

三泗駅伝大会での力走

11月2日(水)の午前中、四日市市中央陸上競技場にて、『第67回 三泗中学校駅伝競走大会』が開催されました。文化祭の翌日で大変でしたが、選手に選ばれた生徒たちは良い表情で当日を迎えました。

10月18日(火)の練習開始から文化祭の取り組みと並行して練習を重ねていました。朝夕に校庭を走ったり、実際に緑地公園で試走したり、タイムトライアルをしたりしながら、最終的には男子9名、女子8名の生徒たちが選手に選ばれました。



女子(5区、10.75km)が9:30にスタートしました。27校でのレースとなりましたが、各選手とも自分のベストを尽くして走って襷をつなぎ、最終的に11位でゴールしました。男子(6区、18.16km)は10:45にスタートしました。28校でのレースとなりましたが、常に上位で襷をつなぎ、最終的に9位でゴールしました。6位以内が、県大会へ進出となりますので、残念ながら今年度は、男女とも出場権を得ることができませんでした。でも選手たちの走りは輝いていました。

走りはもちろんのこと、応援する様子や、集合して監督の話を聞く態度等も素晴らしく、内部中学校の代表に相応しい、さわやかな選手たちでした。これまでの努力(過程)も立派でした。



英検 I B A の実施 (1 年 生)

※2・3年生は、1学期に受験済みです。

四日市市では平成29年度より、「英検 I B A」を実施しています。当初は中学校第2・3学年が対象でしたが、昨年度からは1年生も対象となっており、11月14日(月)に実施します。

「英検 I B A」は、日本英語検定協会(英検協会)が開発した、「読む」「聞く」の2技能の判定テストで、第1学年は〔TEST F (英検5級レベル)、筆記20問(20分)、リスニング25問(25分)〕といった内容です。「英検 I B A」実施の目的は、以下の通りです。

- ・グローバル化に対応できる英語力の測定、学習の成果の確認や目標設定、英検受験級の決定など、生徒の英語学習をサポートしながら、英語学習の動機付けを図る。
- ・「英検 I B A」の結果を活用し、英語担当教員が英語の授業改善を図る。

なお、テストの結果「個人成績表」は、2学期の三者懇談会の際に返却する予定です。テストの結果が、通知表の成績に加味されることはありません。ご承知おきください。

三泗地区英語スピーチ・英作文コンテスト

11月8日(火)に、四日市総合会館で、みだしのコンテストが開催されました。本校からは、3年生の渡邊陽菜さんが出場し、“Let’s Go to a Baseball Stadium?”のタイトルのもとスピーチをしました。自分の考えを聴衆に、身振り手振りを交えながら、英語でしっかりと伝えることができました。



また、『英作文コンテスト』には、3年生の中田里桜さんと、松本七咲さんが出場し、その場で与えられたテーマについて、自分の考えを120分もの長時間をかけて、英作文に綴りました。

英語に限らず、自分の考えを他者に発信することはとても大切です。大勢の前で話したり英作文を書いたりすることはなかなかありませんが、様々な機会に様々な手法で、自分の思いや考えを発信してみてください。本校の『学校づくりビジョン』の中にも「言語活動の充実」といったキーワードが示してありますが、『話す』『伝える』は社会を確かに生きるために特に重要です。

第6回三泗地区『高校展』

11月5日(土)に、三浜文化会館において第6回三泗地区『高校展』が開催されました。

高校に入ることだけが人生の目的ではありませんが、自分の希望や適性に合った高校を選択することもとても重要なことです。『高校展』は、北勢地区にある県立・私立のほぼすべての高校等が一堂に会する唯一の機会です。各高校等の特色や力を入れている分野、卒業後の進学や就職先、部活動の様子等について説明を受けたり、疑問や質問を直接各校の先生に聞いたりすることができます。各校を実際に訪問して、学校の様子を見聞きしたり、体験講座を受講したりして『体



験』することが一番ですが、実際にそれだけ多くの高校等を見て廻ることはなかなか難しいです。ですから、このように、一度に多くの高校等の情報が得られる機会はとても貴重です。来年度は今の1・2年生のみなさんも是非参加してみてください。見通しを持つことができるでしょう。

会場では、本校の3年生の姿も多く見かけました。みなさん気持ちの良いあいさつをしてくれました。